合肥商圏詳細図 ❷万達商圏

（参考）オフィスビルの月額あたり
元 / 平米

ウェスティンホテル

包河万達広場

2010年開業、万達の全中国にわずか2つしかない旗艦店のうちの1つである(もう一つは広州の白雲万達広場)。包河万達広場の施設建築面積は約70万㎡で、大型ハイエンドショッピングセンターと、都市型屋内歩行街、超高層オフィスビル、高級マンション、ウェスティンホテル、濱河酒吧(バー)等様々なハイエンド業態が融合し一体となっている。主力店舗には万千百貨があり、主力店舗には、グッチ等国際高級ブランドが入居する万千百貨があり、同店は中国の万千百貨の中で最もハイエンドな店舗である。合肥で二番目の万達広場は、天鵝湖万達広場で、合肥政務新区に位置しブランドも更に揃っている。H&Mと日系のユニクロ、MUJIはみなここに進出している。

新都会環球広場

カルフールを主力店舗とし、同時にミドルエンドの流行ファッションと雑貨が多く入居している。KTV等の娯楽施設も備え、若者を主な客層としている。